

農用地利用集積等促進計画書 記入例

様式例3 農用地利用集積等促進計画書(出し手→埼玉県農林公社)

農用地利用集積等促進計画書

6 捨印
㊞

捨印
㊞

出

農地中間管理権の設定を行う者(甲)	〒	〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号	フリガナ	同意印	5 生年月日		
		1	(昼間連絡がつく番号) 2	ハニョウ タロウ	4	大正・昭和		
		羽生市大字〇〇△△-△	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	羽生 太郎	㊞	平成・令和	〇〇年	〇月 〇日
農地中間管理権の設定を受ける者(乙)	〒	361-0013	電話番号	フリガナ	同意印			
		埼玉県行田市大字真名板1975番1	(昼間連絡がつく番号) 048-558-3555	コウエキヤダシホウジンサイタマケンノリノウシヤ リンショウ 公益社団法人埼玉県農林公社 理事長 小畑 幹	㊞			

※法人の場合は生年月日は不要です。

1. 各筆明細

農地中間管理権の設定を行う土地(B)				(乙)に設定する権利(C)									備考	
所在			現況地目	面積(m ²)	地域計画区域名(A)	権利の種類	内容(作付作物等)	始期(年月日)	終期(年月日)	存続期間(年月)	借賃			借賃の支払方法(支払期限)
市町村	大字	字									地番	年額(円)		
羽生市	〇〇	□□	△△△	田・畑	〇〇〇		貸貸借 使用貸借	水稻・麦 露地野菜等	RO.O.O	RO.O.OO	〇年		〇〇〇円	
	7			8	9		10	11					13	

(D)設定する土地の(甲)以外の権限者等の有無 1. なし 2. あり(同意書等は別紙のとおり)

(記載注意)

- この各筆明細は、権利の設定を行う者ごとに別筆とする。
- (A)欄の地域計画区域名については、権利を設定する農地が地域計画内にある場合は公表されている区域名を記載する。該当しない場合は空欄とする。
- (B)欄の「面積」は登記記録の地積によるものとする。なお、1筆の一部について農地中間管理権が設定される場合には、面積に貸借する面積を記載の上、備考に「登記面積〇〇〇m²のうち〇〇〇m²」のように記載する。
- (C)欄の「権利の種類」は、「貸貸借」と「使用貸借」のいずれかを記載する。
- (C)欄の「内容」は、当該土地の利用目的(「水稻」「露地野菜」「施設野菜」「果樹」「花卉」等)を記載する。
- (C)欄の「存続期間」は、「〇年」または「〇年〇か月」と記載する。
- (C)欄の「借賃」は、当該土地の1年分の総額と10aあたりの単価額を記載する。記入出来ない場合は、10aあたりの借賃が毎年の米価等により変動する場合、年額の欄に「欄外参照」と記入し、【賃料設定】欄に10aあたりの欄に農協名、品種名、等級及び数量の概算金を記入することもできる。(記載例「欄外参照①」)。
(例:「JAほくさい 彩のかがやき一等米概算金30kg相当額」)として記載する。借賃が筆ごとに固定の場合は、10aあたりの欄には「(固定借賃)」と記載する。また、使用貸借の場合、どちらの欄にも「0円」と記載する。
- (C)欄の「借賃の支払方法」は、貸貸借の場合は「口座振込又は振替(12月末)」と記載する。

裏面あり

記入例 詳細

- ① 住所をご記入ください。
- ② 電話番号をご記入ください。
- ③ 氏名をご記入ください。
- ④ 同意印に押印してください。 **認印可（シャチハタ不可）**
- ⑤ 生年月日を記入し、年号に○をつけてください。
- ⑥ 左側の捨印に押印ください。 **認印可（シャチハタ不可）**
- ⑦ 貸付する農地・契約期間・賃料をご記入ください。
- ⑧ 作物が「水稻」の場合は「田」、野菜の場合は「畑」
- ⑨ 貸付する農地の面積をご記入ください。
- ⑩ 賃料あり→「賃貸借」 賃料なし→「使用貸借」
- ⑪ 契約期間の始期と終期、貸付する期間をご記入ください。
- ⑫ 10aあたりの賃料をご記入ください

内容に誤りがある場合、書き間違えた場合は、二重線で訂正して下さい。